



B RIDGE
教科・地域社会・未来への架け橋となる学びの時間



2023年4月7日（金）新入生探究オリエンテーション

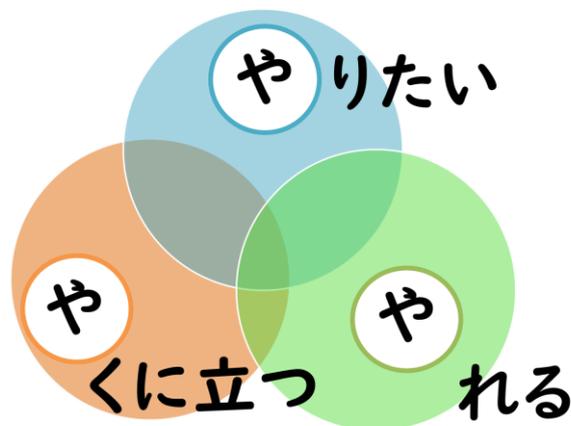
3つの「や」を探そう。

BRIDGE（愛知県立一宮南高等学校の総合的な探究の時間）の2年目がスタートしました。さっそく、新入生を対象に、探究オリエンテーションを行いました。探究のそれぞれの漢字の意味から、「探究とは」について説明をしました。探究とは、3つの「や」の重なりを探し求めることです。3つの「や」とは、やりたい、やくに立つ、やれるです。

「やれるを、（将来）やれるようになる」と言い換えても良いでしょう。探究活動を通して、やりたいこと、やくに立つことの重なりから、課題を発見しましょう。そして、その課題を解決するために、進学し、世の中の課題解決する力をつけるのです。

オリエンテーションの導入のアイスブレイクで間違い探しを行いました。探すことは、頭を使う行為です。決して易しい活動ではありません。しかし、BRIDGEでの探究活動を通して、世の中の課題を見つけ、社会参画する意識を高め、社会へ貢献できる人材に育てて欲しいと考えます。

今年度の探究オリエンテーションでは、本校の探究担当者からの説明に加え、リクルートの白岩聖基様をお招きして、探究活動の意義を聞いたり、課題発見の体験をすることができました。



あなただから
発見できる
課題が
きっとある

あなたの一歩が
世界を変える
かもしれない



『ちょっとやってみる力』

社会（企業）は、学生に主体性（＝『ちょっとやってみる力』）を求めています。つまり、自分から進んで動く人です。主体的にさまざまな活動を繰り返し、その時の感情に対して「なぜ」と問いましょう。そこから、「君らしさ」を見つけることができます。探究学習は、自分が本当にやりたいことと出会い、選ぶ活動です。

（『探究講演会』より）

探究講演会スライドより

